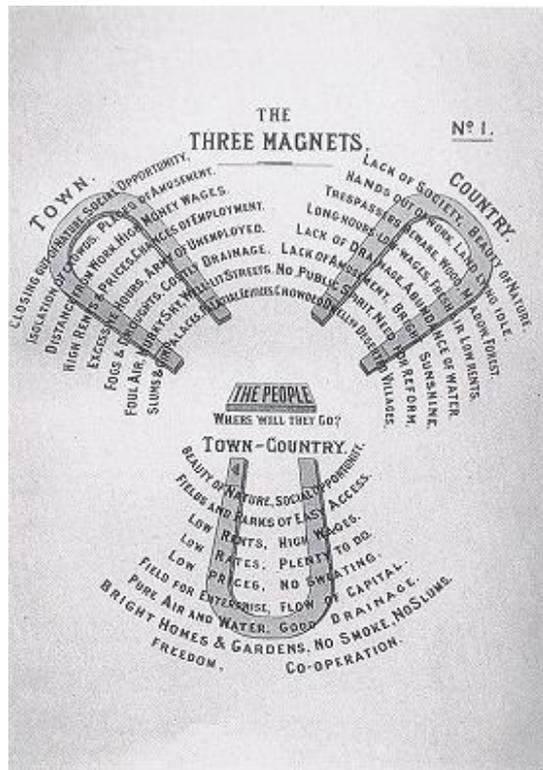


「Oldアブノーマル」vs.「Newスリーマグネット」

SS8 COVID19とモビリティのマネジメント



コロナ禍での第62回計画学
(秋大会)

2020年11月15日

筑波大学 谷口守
武田陸

新型コロナ生活行動調査

実施主体

国土交通省 都市局
都市計画課 都市計画調査室

調査期間

2020年8月3日～
2020年8月25日

基礎集計は10/6
に記者発表済

WEBアンケート
(12,872サンプル)

特定警戒都道府県

札幌市、東京都市圏（茨城南部、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県市区町村）、金沢市、岐阜市、名古屋市、大阪市、豊中市、福岡市

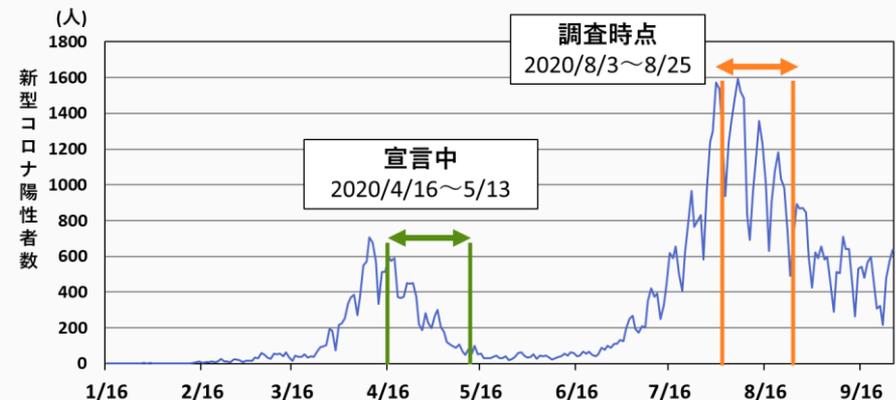
左記以外

盛岡市、仙台市、静岡市、四日市市、奈良市、広島市、松山市

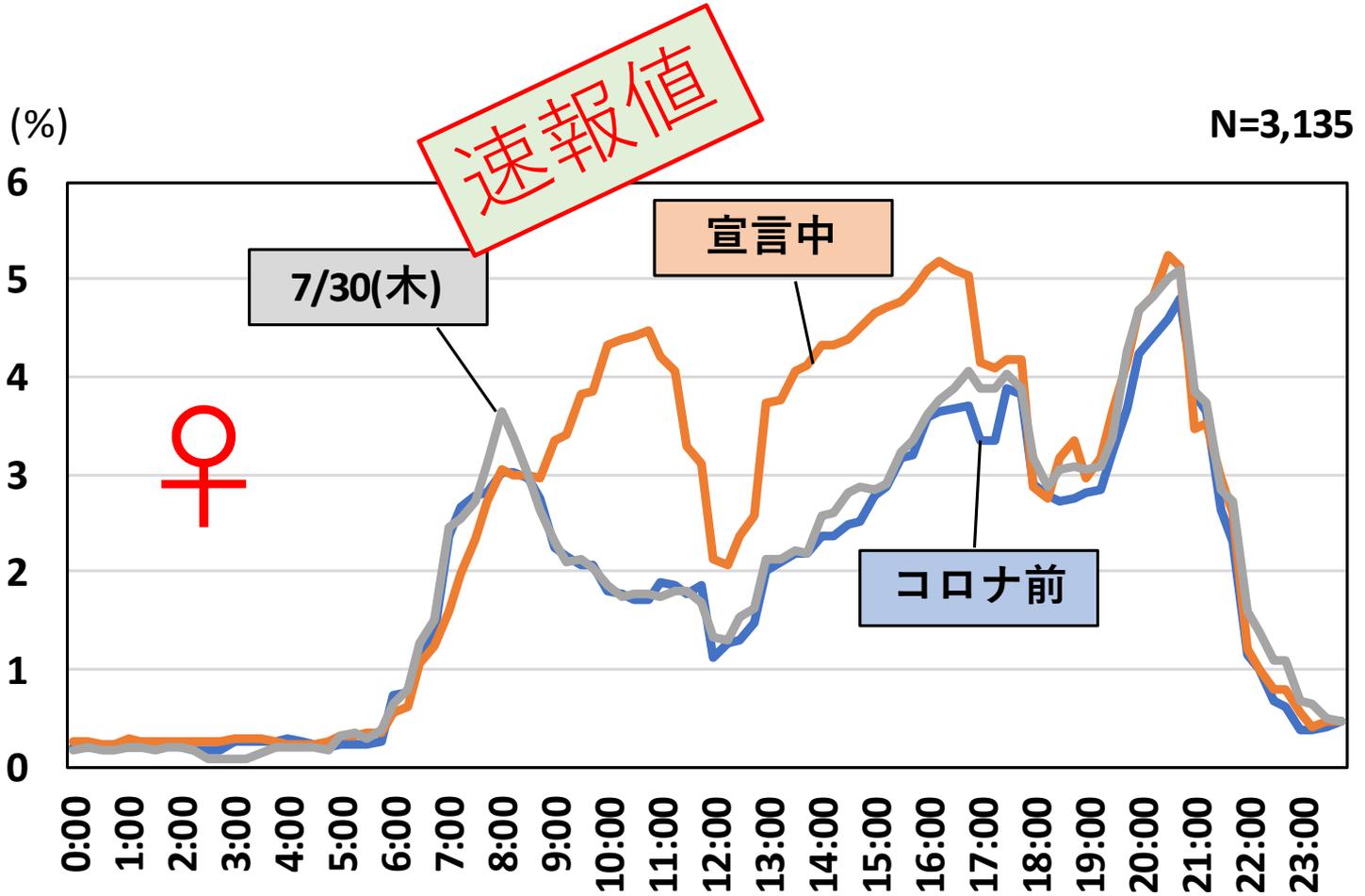
本発表で用いる時期の定義

個人への3時点パネル

- ① **コロナ前**：
「新型コロナウイルス感染症流行前」
- ② **宣言中**：**2020年4月16日～5月13日**
- ③ **宣言後**：**2020年7月31日**

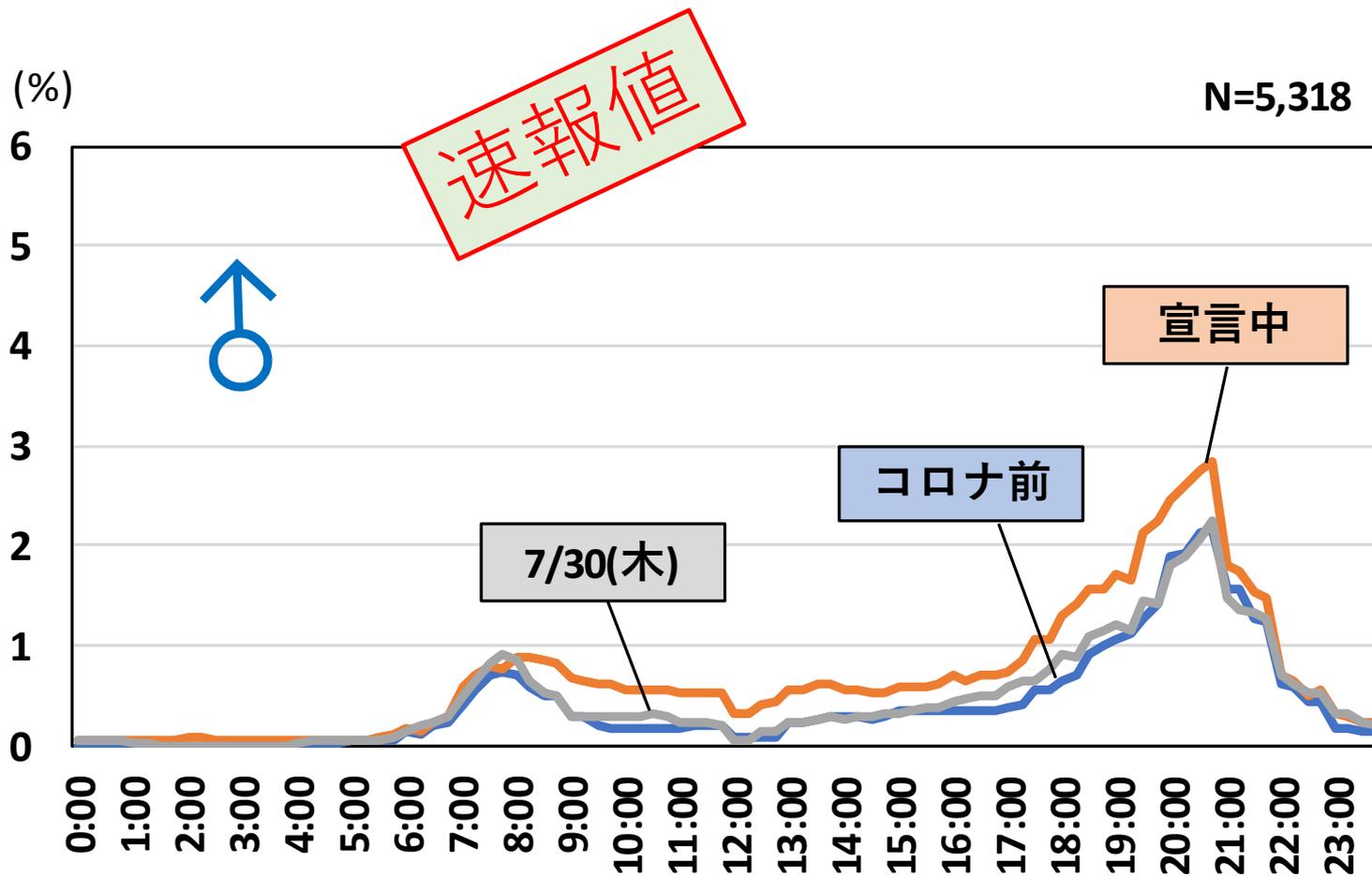


図：新型コロナの流行状況と調査対象時点の関係性



図：15分ごとの育児を行っていた人の割合(女性有職者)

学校の休校が影響、宣言後は元に戻る



図：15分ごとの育児を行っていた人の割合(男性有職者)

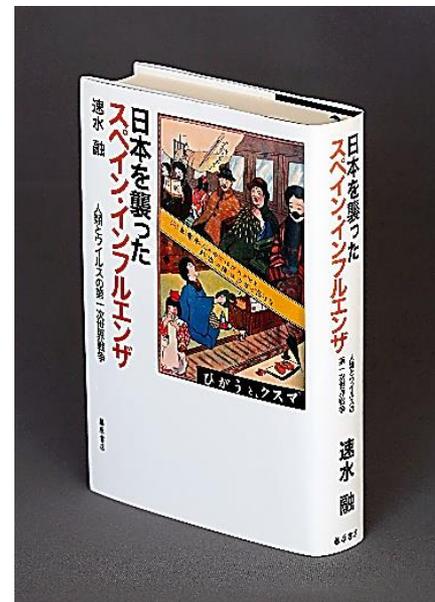
それで育児したつもり!? と言われます

コロナでこれから
どうなりますか？
どうしたらいいですか？

ずっと先のことはわからない。
ずっと昔のことを見てみよう。

スペイン風邪(1918~20)から何を学ぶ？

世界人口の3割罹患、2000~4500万人死亡
日本では人口5600万人、死者数45万人（速水より）



- ・(はやりかぜに)かからぬには
 1. 病人または病人らしい者、咳する者に**近寄ってはならぬ**
 2. たくさん**人の集まっているところに立ち入るな**
 3. 人の集まっている場所、電車、汽車などの内では必ず呼吸保護器(* **マスク**の事)をかけ、それでなくば鼻、口を「ハンカチ」手ぬぐいなどで軽く覆いなさい

今言われてる事(三密避ける)と何も変わらない。
スペイン風邪の後、三密を避ける社会が続いたか？

New ノーマル ではない、
Old アブノーマル(一時的なもの)である

それが「ノーマル」だからと
言われて公共交通を避ける

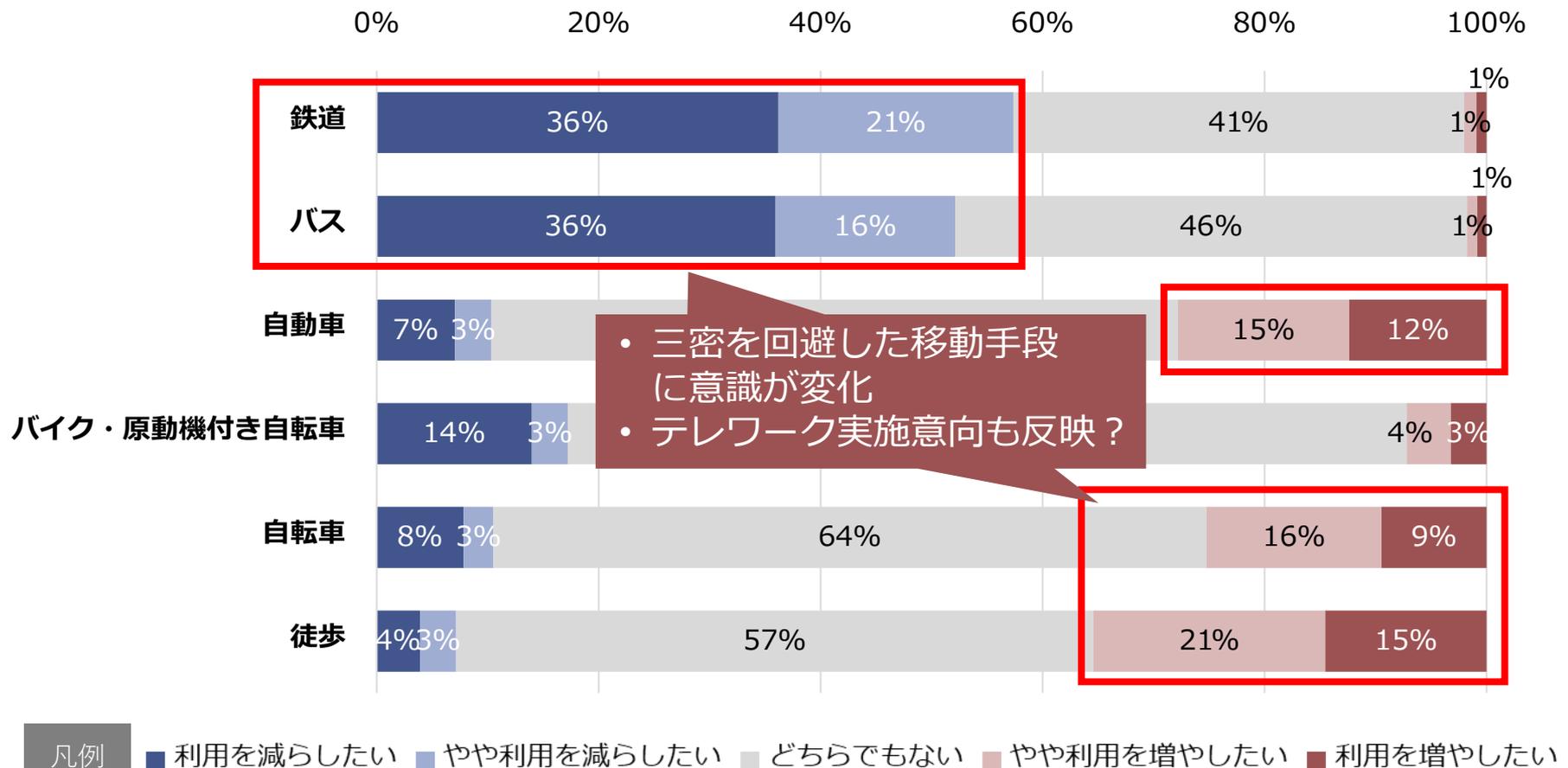
自動車利用へ行った流れが
戻らない

各移動手段の利用に対する意識の変化

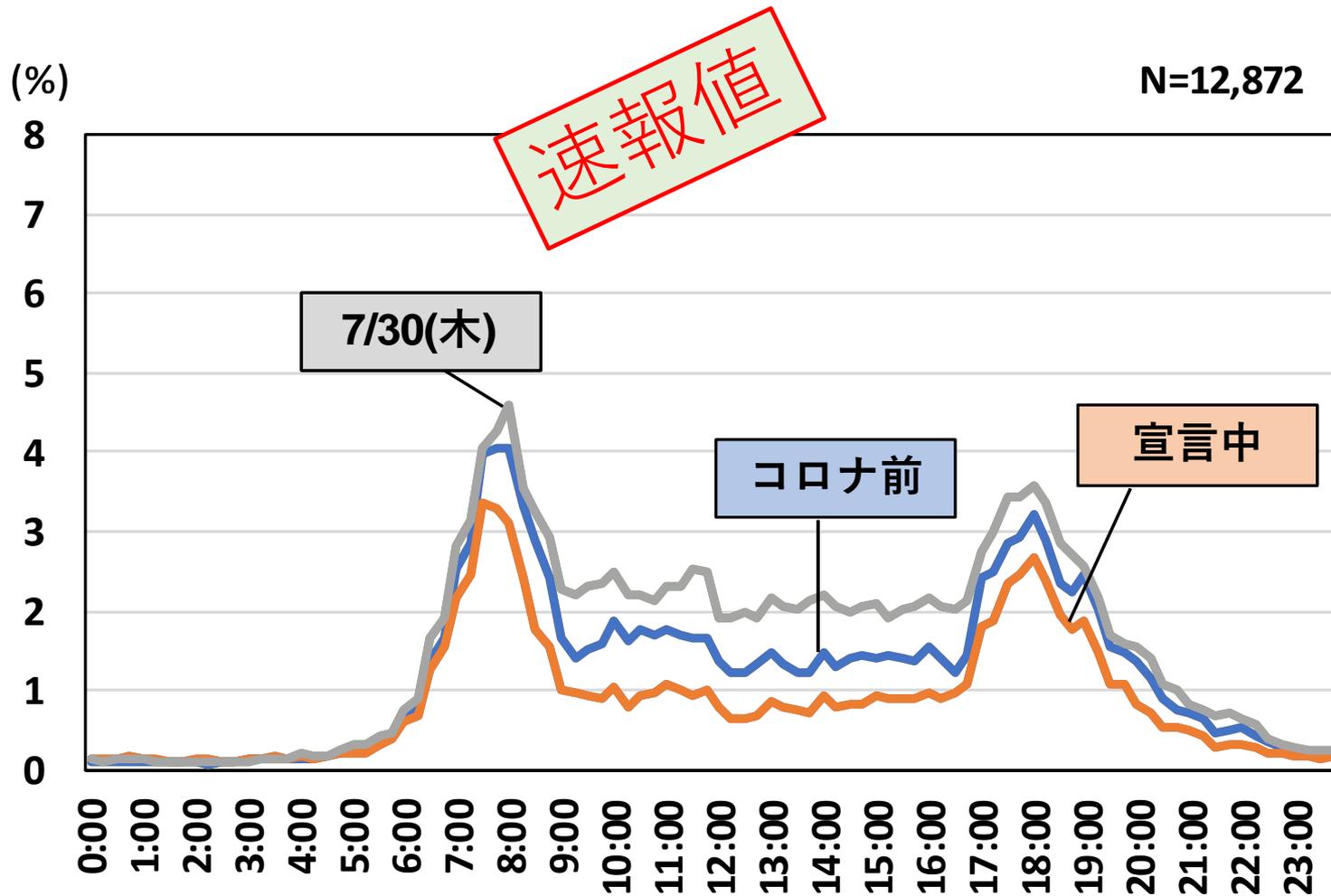
意識調査

- 鉄道、路線バスは利用を減らしたい意向が高い（半数以上）
- 自動車、自転車、徒歩は増やしたいとの意向が高い（2～3割）

東京都市圏



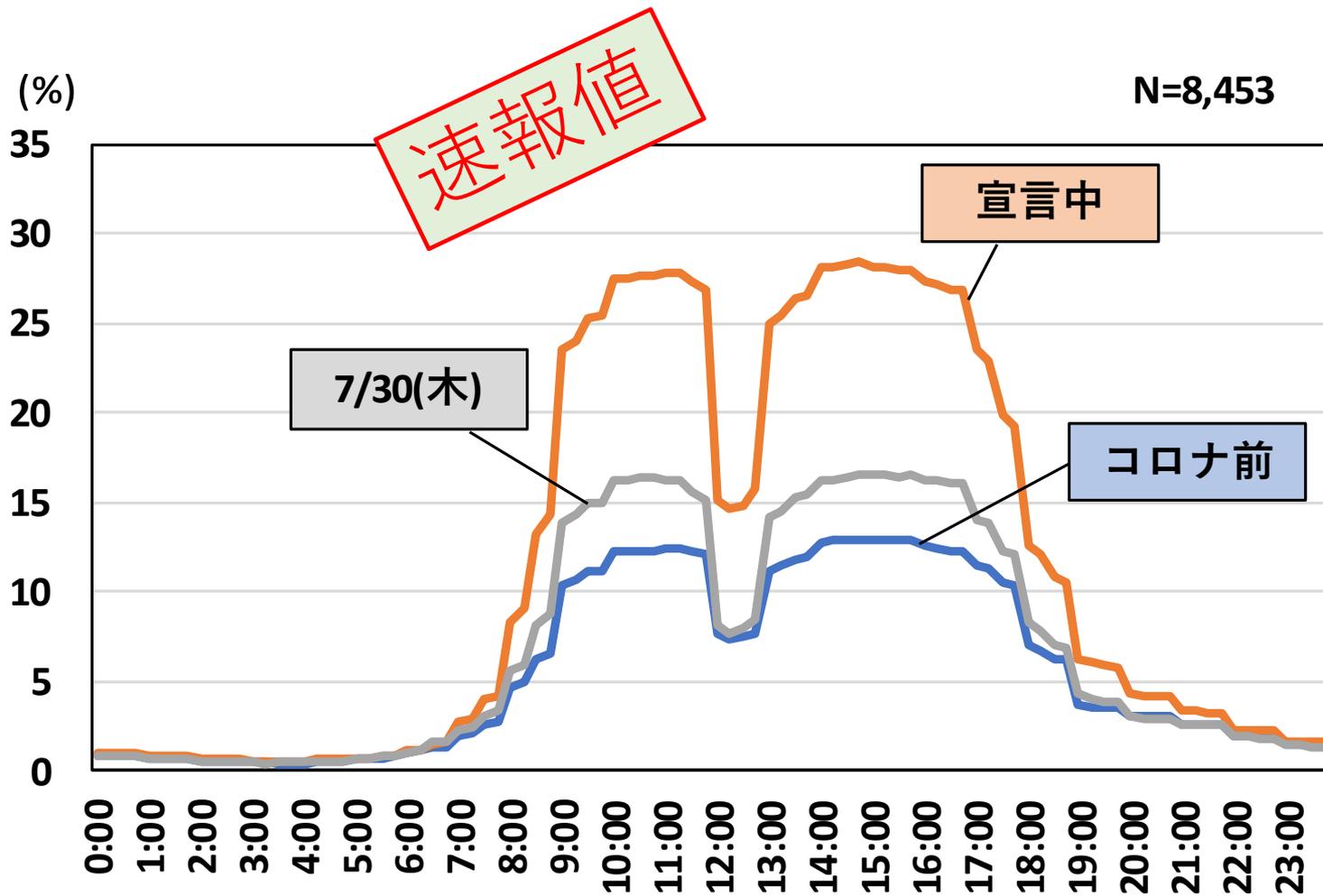
出所：国土交通省都市局調査



図：15分ごとの自動車で移動していた人の割合
(全サンプル)

スペイン風邪時と違って一部
「ノーマル化」しそうなこと

オンライン化の流れ



図：15分ごとの在宅で仕事を行っていた人の割合
(全有職者)

MMの時代も変わる

かしこいクルマの使い方

+ かしこいオンライン
の使い方へ

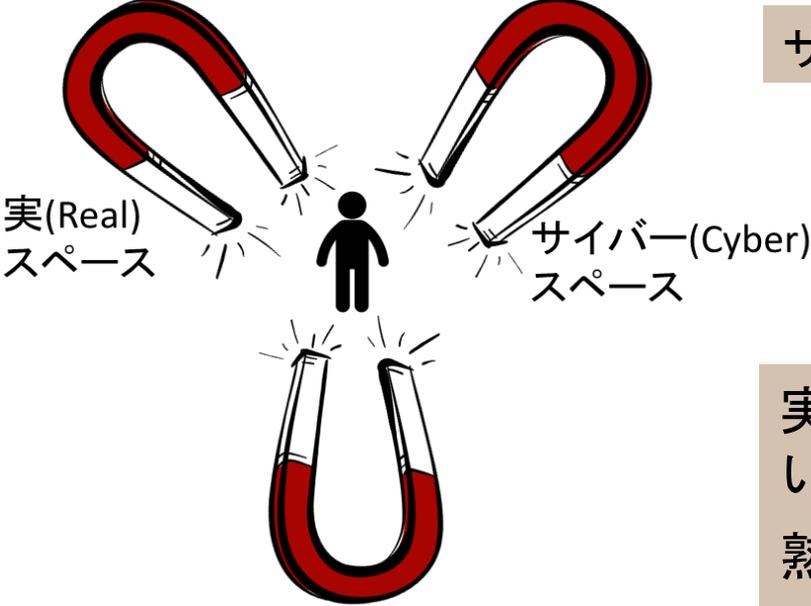
新たなスリーマグネット論が必要 実空間とサイバー空間をどう連動させるか

O2O :
Online to Offline



まちなかへ誘導する仕組みも

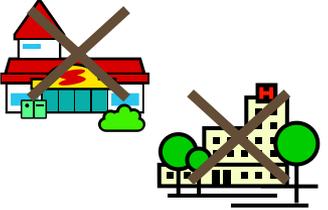
コンベンショナルシティ インビジブルシティ



Real-Cyber スペース
ハイブリッドシティ



サイバー依存だと



実空間での出会いの喪失
熟練者消滅
疎外化・幸福度の違い
ソロ化の進展

Real spaceとCyber space両方の長所を生かしたまちづくりを

出所：富永透見・星野奈月・谷口守：都市の賑わいを生むO2O効果発現可能性の検討、
一店舗・施設によるサイバー空間上の広報に着目して、都市計画論文集、No. 50-3、2015.